行財政改革大綱後期実施計画

実施事項名	職員提案制度等の充実	重点項目番号	5
現状、問題点、必要性 （なぜやるのか）	【現　状】 平成19年12月に職員提案制度実施規程を定め、職員提案の募集を行った。 【問題点、必要性】 平成20年1月に職員提案を募集し、その際の課題が、経費の節減及び収入の増加にも関するものであった。規程のとおり効率や市民サービスの向上といった項目についても意見を施策に反映させる必要がある。 【現状の客観的な説明】 県内市14市中5市で実施され提案内容の活用を行っている。（行財政改革に関するアンケートの回答にあった11市中）	番号	⑦
		担当課（執行する課）	企画振興部　企画調整課
		責任者名（執行責任者）	企画調整課長　西岡幸彦
		担当課電話番号	22－9620
対象等（なにが、だれが）	市職員及び市の業務	財政効果額（千円） （いくら削減されるのか、いくら収入増となるのか）	【金　額】 【算定根拠】 ※本事業に係る直接的な効果額は記載できないが、提案される意見に基づき実績として公表していく。
成果（対象がどうなるのか）	職員の市政への参加意欲が高まる。業務内容の改善ができる。		
実施する内容・目標数値 （対象を成果の状態にするために、何を、いつまでに、どのようにやるのか）	【実施内容】 定期的に募集を行い、提案された内容を市政運営に反映させる。 【目標数値】 《最終目標》毎年度、提案内容を市政に反映させる。 《平成20年度の目標》平成21年度に提案の内容を実施する。 《平成21年度の目標》平成22年度に提案の内容を実施する。 【目標の客観的な説明】 提案制度実施規程に記載があるが、行政運営の改善及び効率の向上となる。	特記事項	

目標を達成するための活動指標（全体目標を達成するために個別に実施する項目）
（何をどれだけやるのか）

活動指標名	目標値	定義・算定式	行程表（いつまでにやるのか） 平成20年度（4月〜10月） 平成21年度（4月〜10月） 平成22年度（4月〜10月）
職員提案の募集		毎年度、職員提案の募集について連絡を行う。	
職員提案審査会の開催		提出された提案の審査を行う。	
提案の実施		提案に関係ある部署に対し、必要な措置を指示、計画する。	